

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年12月26日

【事業年度】 第140期（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

【会社名】 オリンパス株式会社

【英訳名】 OLYMPUS CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 高山 修一

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号

【電話番号】 東京3340局2111番(代表)

【事務連絡者氏名】 総務部長 新本 政秀

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区西新宿2丁目3番1号 新宿モノリス

【電話番号】 東京3340局2111番(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 大西 伸幸

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年12月14日に提出いたしました第140期（自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）有価証券報告書の訂正報告書の記載事項に一部誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものとあります。

2 【訂正事項】

1 有価証券報告書の訂正報告書の提出理由

4. 影響金額

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(1) 業績

7 財政状態及び経営成績の分析

(2) 当連結会計年度の経営成績の分析

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

②【連結損益計算書】

④【連結キャッシュ・フロー計算書】

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(表示方法の変更)

(追加情報)

注記事項

(連結貸借対照表関係)

(連結損益計算書関係)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(税効果会計関係)

(セグメント情報)

所在地別セグメント情報

(1株当たり情報)

⑤ 連結附属明細表

借入金等明細表

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

① 貸借対照表

(追加情報)

注記事項

(貸借対照表関係)

(税効果会計関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_線で示しております。

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

4. 影響金額

(訂正前)

連結貸借対照表では、当社は訂正期間期首（平成18年4月1日）において、ファンドを連結することにより、当該損失117,298百万円の金額を期首利益剰余金から減額しています。

また、貸借対照表では同期首において、「関係会社投資」に対する損失見込額117,914百万円を期首剰余金から減額しています。

なお、上述の通り、損失の分離に利用された特定資産は、平成19年以降の複数の子会社の買収資金及びファイナンシャル・アドバイザーに支払った報酬や優先株の買戻資金の受け皿ファンドへの還流により回収されました。

(訂正後)

連結貸借対照表では、当社は訂正期間期首（平成18年4月1日）において、ファンドを連結することにより、当該損失118,352百万円の金額を期首利益剰余金から減額しています。

また、貸借対照表では同期首において、「関係会社投資」に対する損失見込額118,419百万円を期首剰余金から減額しています。

なお、上述の通り、損失の分離に利用された特定資産は、平成19年以降の複数の子会社の買収資金及びファイナンシャル・アドバイザーに支払った報酬や優先株の買戻資金の受け皿ファンドへの還流により回収されました。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
決算年月	平成16年3月	平成17年3月	平成18年3月	平成19年3月	平成20年3月
(1) 連結経営指標等					
売上高 (百万円)	633,622	813,538	978,127	1,061,786	1,128,875
経常利益 (百万円)	55,829	10,204	41,310	78,346	97,312
当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	33,564	△11,827	27,510	46,962	54,625
純資産額 (百万円)	252,179	240,837	172,476	224,951	244,281
総資産額 (百万円)	682,673	858,083	888,619	1,002,665	1,217,172
1株当たり純資産額 (円)	956.55	913.17	637.79	792.72	<u>861.31</u>
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△) (円)	126.96	△44.98	102.06	173.69	202.11
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 (円)	—	—	—	—	202.07
自己資本比率 (%)	36.9	28.1	19.4	21.4	19.1
自己資本利益率 (%)	14.1	△4.8	18.6	24.3	24.4
株価収益率 (倍)	17.6	—	33.9	23.2	14.9
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	30,537	10,025	49,034	108,400	88,204
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△55,211	△27,542	△81,755	△61,481	△274,104
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	38,408	60,015	77,200	2,192	134,401
現金及び現金同等物 の期末残高 (百万円)	69,095	113,625	124,307	174,802	119,842
従業員数 (名)	28,857	30,339	33,022	32,958	35,772

回次	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
決算年月	平成16年 3 月	平成17年 3 月	平成18年 3 月	平成19年 3 月	平成20年 3 月
(2) 提出会社の経営指標等					
売上高 (百万円)	425, 184	258, 953	93, 284	106, 079	113, 871
経常利益 又は経常損失 (△) (百万円)	24, 299	△1, 555	6, 294	7, 899	37, 517
当期純利益 (百万円)	20, 460	1, 584	2, 414	5, 907	31, 163
資本金 (百万円)	40, 832	40, 832	48, 331	48, 331	48, 332
発行済株式総数 (千株)	264, 472	264, 472	271, 283	271, 283	271, 283
純資産額 (百万円)	213, 743	212, 271	115, 972	115, 083	113, 149
総資産額 (百万円)	438, 057	389, 945	393, 928	451, 429	639, 752
1株当たり純資産額 (円)	810.79	804.96	428.85	425.73	418.70
1株当たり配当額 (円)	15.00	15.00	22.00	35.00	40.00
(内、1株当たり中間配当額) (円)	(7.50)	(7.50)	(7.50)	(11.00)	(20.00)
1株当たり当期純利益 (円)	77.33	6.01	8.63	21.85	115.30
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	48.8	54.4	29.4	<u>25.4</u>	17.7
自己資本利益率 (%)	10.1	0.7	2.3	5.1	27.3
株価収益率 (倍)	29.0	416.0	401.0	184.4	26.2
配当性向 (%)	19.3	249.6	254.9	160.2	34.7
従業員数 (名)	5, 395	2, 887	2, 886	2, 946	3, 132

(訂正後)

回次	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
決算年月	平成16年 3月	平成17年 3月	平成18年 3月	平成19年 3月	平成20年 3月
(1) 連結経営指標等					
売上高 (百万円)	633,622	813,538	978,127	1,061,786	1,128,875
経常利益 (百万円)	55,829	10,204	41,310	78,346	97,312
当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	33,564	△11,827	27,510	46,962	54,625
純資産額 (百万円)	252,179	240,837	172,476	224,951	244,281
総資産額 (百万円)	682,673	858,083	888,619	1,002,665	1,217,172
1株当たり純資産額 (円)	956.55	913.17	637.79	792.72	<u>861.58</u>
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△) (円)	126.96	△44.98	102.06	173.69	202.11
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 (円)	—	—	—	—	202.07
自己資本比率 (%)	36.9	28.1	19.4	21.4	19.1
自己資本利益率 (%)	14.1	△4.8	18.6	24.3	24.4
株価収益率 (倍)	17.6	—	33.9	23.2	14.9
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	30,537	10,025	49,034	108,400	88,204
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△55,211	△27,542	△81,755	△61,481	△274,104
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	38,408	60,015	77,200	2,192	134,401
現金及び現金同等物 の期末残高 (百万円)	69,095	113,625	124,307	174,802	119,842
従業員数 (名)	28,857	30,339	33,022	32,958	35,772

回次	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
決算年月	平成16年 3 月	平成17年 3 月	平成18年 3 月	平成19年 3 月	平成20年 3 月
(2) 提出会社の経営指標等					
売上高 (百万円)	425, 184	258, 953	93, 284	106, 079	113, 871
経常利益 又は経常損失 (△) (百万円)	24, 299	△1, 555	6, 294	7, 899	37, 517
当期純利益 (百万円)	20, 460	1, 584	2, 414	5, 907	31, 163
資本金 (百万円)	40, 832	40, 832	48, 331	48, 331	48, 332
発行済株式総数 (千株)	264, 472	264, 472	271, 283	271, 283	271, 283
純資産額 (百万円)	213, 743	212, 271	115, 972	115, 083	113, 149
総資産額 (百万円)	438, 057	389, 945	393, 928	451, 429	639, 752
1 株当たり純資産額 (円)	810. 79	804. 96	428. 85	425. 73	418. 70
1 株当たり配当額 (円)	15. 00	15. 00	22. 00	35. 00	40. 00
(内、1 株当たり中間配当額) (円)	(7. 50)	(7. 50)	(7. 50)	(11. 00)	(20. 00)
1 株当たり当期純利益 (円)	77. 33	6. 01	8. 63	21. 85	115. 30
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	48. 8	54. 4	29. 4	<u>25. 5</u>	17. 7
自己資本利益率 (%)	10. 1	0. 7	2. 3	5. 1	27. 3
株価収益率 (倍)	29. 0	416. 0	401. 0	184. 4	26. 2
配当性向 (%)	19. 3	249. 6	254. 9	160. 2	34. 7
従業員数 (名)	5, 395	2, 887	2, 886	2, 946	3, 132

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(1) 業績

(訂正前)

当期純利益は、特別利益を41億11百万円、特別損失を102億44百万円計上したこと、法人税等が367億49百万円発生したこと等により、546億25百万円（前連結会計年度比16.3%増）となった。

(訂正後)

当期純利益は、特別利益を41億11百万円、特別損失を102億45百万円計上したこと、法人税等が367億49百万円発生したこと等により、546億25百万円（前連結会計年度比16.3%増）となった。

7【財政状態及び経営成績の分析】

(2) 当連結会計年度の経営成績の分析

(訂正前)

当期純利益は、特別利益を41億11百万円、特別損失を102億44百万円計上したこと、また法人税等の税金費用が367億49百万円発生したことなどにより、546億25百万円となった。

(訂正後)

当期純利益は、特別利益を41億11百万円、特別損失を102億45百万円計上したこと、また法人税等の税金費用が367億49百万円発生したことなどにより、546億25百万円となった。

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

②【連結損益計算書】

(訂正前)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
(省略)					
V 営業外費用					
1 支払利息		12,567		13,905	
2 為替差損		4,120		—	
3 持分法投資損失		671		1,224	
<u>4 投資事業組合持分損失</u>		<u>—</u>		<u>2,893</u>	
<u>5 その他</u>		9,355	26,713	<u>6,500</u>	24,522
経常利益			78,346		97,312
(省略)					

(訂正後)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
(省略)					
V 営業外費用					
1 支払利息		12,567		13,905	
2 為替差損		4,120		—	
3 持分法投資損失		671		1,224	
<u>4 その他</u>		9,355	26,713	<u>9,393</u>	24,522
経常利益			78,346		97,312
(省略)					

④【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前当期純利益		72,893	91,179
2 減価償却費		30,404	37,497
3 のれん償却額		7,868	7,899
4 退職給付引当金の増加額		183	893
5 前払年金費用の減少額 (△増加額)		673	△8,757
6 製品保証引当金の増加額		3,481	1,504
7 受取利息及び受取配当金		△2,314	△4,157
8 支払利息		12,567	13,905
9 持分法投資損失		671	1,224
10 持分変動利益		—	△1,909
11 関係会社株式売却益		△163	△312
12 投資有価証券評価損		2,450	2,211
13 減損損失		1,619	1,093
14 売上債権の増加額		△17,432	△3,959
15 たな卸資産の減少額 (△増加額)		6,821	△14,316
16 仕入債務の増加額 (△減少額)		11,528	△9,230
17 未払金の増加額		—	15,932
18 未払費用の増加額 (△減少額)		15,871	△31
19 ファンド関連損失		2,113	6,941
20 その他の営業活動		△2,415	2,325
小計		146,818	139,931
21 利息及び配当金の受取額		2,341	4,114
22 利息の支払額		△12,460	△13,864
23 ファンド関連費用の支払額		—	△802
24 法人税等の支払額		△28,299	△41,175
営業活動によるキャッシュ・フロー		108,400	88,204
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預け入れ		△6,379	△38,956
2 定期預金の払出		6,609	41,775
3 有価証券の取得による支出		△8,365	—
4 有価証券の売却による収入		1,266	2,357
5 有形固定資産等の取得による支出		△41,269	△47,953
6 有形固定資産等の売却による収入		644	2,306
7 投資有価証券の取得による支出		△15,405	△12,885
8 投資有価証券の売却等による収入		4,360	7,293
9 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	※2	△2,409	△202,627
10 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 (△支出)		△231	197
11 連結子会社株式の追加取得による支出		—	△8
12 連結子会社株式売却による収入		—	608
13 貸付けによる支出		—	△9,912
14 貸付金の回収による収入		—	1,544
15 ファンドへの資金移動		—	△47,804
16 ファンド資産の資金化		—	30,000
17 その他の投資活動		△302	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー (省略)		△61,481	△274,104

(訂正後)

		前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
区分	注記 番号	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前当期純利益		72,893	91,179
2 減価償却費		30,404	37,497
3 のれん償却額		7,868	7,899
4 退職給付引当金の増加額		183	893
5 前払年金費用の減少額 (△増加額)		673	△8,757
6 製品保証引当金の増加額		3,481	1,504
7 受取利息及び受取配当金		△2,314	△4,157
8 支払利息		12,567	13,905
9 持分法投資損失		671	1,224
10 持分変動利益		—	△1,909
11 関係会社株式売却益		△163	△312
12 投資有価証券評価損		2,450	2,211
13 減損損失		1,619	1,093
14 売上債権の増加額		△17,432	△3,959
15 たな卸資産の減少額 (△増加額)		6,821	△14,316
16 仕入債務の増加額 (△減少額)		11,528	△9,230
17 未払金の増加額		—	15,932
18 未払費用の増加額 (△減少額)		15,871	△31
19 ファンド関連損失		2,113	6,941
20 その他の営業活動		△2,415	2,325
小計		146,818	139,931
21 利息及び配当金の受取額		2,341	4,114
22 利息の支払額		△12,460	△13,864
23 ファンド関連費用の支払額	※4	—	△802
24 法人税等の支払額		△28,299	△41,175
営業活動によるキャッシュ・フロー		108,400	88,204
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預け入れ		△6,379	△3,956
2 定期預金の払出		6,609	6,775
3 有価証券の取得による支出		△8,365	—
4 有価証券の売却による収入		1,266	2,357
5 有形固定資産等の取得による支出		△41,269	△47,953
6 有形固定資産等の売却による収入		644	2,306
7 投資有価証券の取得による支出		△15,405	△12,885
8 投資有価証券の売却等による収入		4,360	7,293
9 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	※2	△2,409	△202,627
10 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 (△支出)		△231	197
11 連結子会社株式の追加取得による支出		—	△8
12 連結子会社株式売却による収入		—	608
13 貸付けによる支出		—	△9,912
14 貸付金の回収による収入		—	1,544
15 ファンドへの資金移動	※5	—	△47,804
16 ファンド資産の資金化	※6	—	30,000
17 その他の投資活動		△302	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー (省略)		△61,481	△274,104

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項
(訂正前)

<p>前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)</p>
<p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社の数 196社</p> <p>連結子会社は、「第1 企業の概況」の「4 関係会社の状況」に記載しているため省略した。</p> <p>なお、「4 関係会社の状況」のその他143社には、含み損の生じた金融資産・デリバティブ取引等の損失分離に利用され、実際に支配していることが判明した以下のファンド13社を含めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SG Bond Plus Fund ・PS Global Investable Markets-0 ・G.C. New Vision Ventures ・Central Forest Corporation ・TEAO Limited ・Neo Strategic Venture, L.P. ・Class Fund IT Ventures ・Quick Progress Co. Ltd ・Global Targets SPC-Sub Fund H Segregated Portfolio ・Dynamic Dragons II, SPC-Sub Fund H Segregated Portfolio ・Easterside Investments Limited ・Twenty-First Century Global Fixed Income Fund Limited ・Genesis Venture Capital Series 1 Limited <p>オリンパスソフトウェアテクノロジー(株)は当連結会計年度にオリンパスシステムズ(株)から会社分割により設立したものである。</p> <p>Olympus Microsystems America, Inc. 他4社は当連結会計年度に新規設立したものである。</p> <p>Bacus Laboratories 他3社は当連結会計年度に資本参加したものである。</p> <p>(株)ウェブアイは重要性が増したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めている。</p> <p>(株)デジタルアークス他2社は当連結会計年度に他の連結子会社と合併したことに伴い、連結子会社から除外している。</p> <p>(株)マークエニー・ジャパン他3社は当連結会計年度に株式を売却したことに伴い、連結子会社から除外している。</p> <p>Olympus Patient Systems Ltd. は当連結会計年度に清算したことにより、連結子会社から除外している。</p> <p>(株)プロモーションズ他1社は重要性が低下したため、連結子会社から除外している。</p>	<p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社の数 216社</p> <p>連結子会社は、「第1 企業の概況」の「4 関係会社の状況」に記載しているため省略した。</p> <p>なお、「4 関係会社の状況」のその他163社には、含み損の生じた金融資産・デリバティブ取引等の損失分離に利用され、実際に支配していることが判明した以下のファンド11社を含めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SG Bond Plus Fund ・PS Global Investable Markets-0 ・Central Forest Corporation ・TEAO Limited ・Neo Strategic Venture, L.P. ・Class Fund IT Ventures ・Quick Progress Co. Ltd ・Global Targets SPC-Sub Fund H Segregated Portfolio ・Dynamic Dragons II, SPC-Sub Fund H Segregated Portfolio ・Easterside Investments Limited ・Twenty-First Century Global Fixed Income Fund Limited <p>オリンパスデジタルシステムデザイン(株)他6社は当連結会計年度に新規設立したものである。</p> <p>Gyrus Group PLC他26社は当連結会計年度に資本参加したものである。</p> <p>Olympus Moscow Limited Liability Company他3社は重要性が増したため、当連結会計年度より持分法適用の非連結子会社から連結子会社へ移行したものである。</p> <p>(株)アトラクスヒューマネージ他1社は当連結会計年度に株式を売却したことに伴い、連結子会社から除外している。</p> <p>(株)モーラネット他5社は当連結会計年度に他の連結子会社と合併したことに伴い、連結子会社から除外している。</p> <p>AOIテクノロジー(株)他5社は当連結会計年度に清算したことにより、連結子会社から除外している。</p> <p>Olympus Microsystems America, Inc. 他1社は重要性が低下したため、連結子会社から除外している。</p>

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
<p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社の数 196社</p> <p>連結子会社は、「第1 企業の概況」の「4 関係会社の状況」に記載しているため省略した。</p> <p>なお、「4 関係会社の状況」のその他141社には、含み損の生じた金融資産・デリバティブ取引等の損失分離に利用され、実際に支配していることが判明した以下のファンド13社を含めている。</p> <ul style="list-style-type: none">・SG Bond Plus Fund・PS Global Investable Markets-0・G.C. New Vision Ventures・Central Forest Corporation・TEAO Limited・Neo Strategic Venture, L.P.・Class Fund IT Ventures・Quick Progress Co.Ltd・Global Targets SPC-Sub Fund H Segregated Portfolio・Dynamic Dragons II, SPC-Sub Fund H Segregated Portfolio・Easterside Investments Limited・Twenty-First Century Global Fixed Income Fund Limited・Genesis Venture Capital Series 1 Limited <p>オリンパスソフトウェアテクノロジー(株)は当連結会計年度にオリンパスシステムズ(株)から会社分割により設立したものである。</p> <p>Olympus Microsystems America, Inc. 他4社は当連結会計年度に新規設立したものである。</p> <p>Bacus Laboratories 他3社は当連結会計年度に資本参加したものである。</p> <p>(株)ウェブアイは重要性が増したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めている。</p> <p>(株)デジタルアークス他2社は当連結会計年度に他の連結子会社と合併したことに伴い、連結子会社から除外している。</p> <p>(株)マークエニー・ジャパン他3社は当連結会計年度に株式を売却したことに伴い、連結子会社から除外している。</p> <p>Olympus Patient Systems Ltd. は当連結会計年度に清算したことにより、連結子会社から除外している。</p> <p>(株)プロモーションズ他1社は重要性が低下したため、連結子会社から除外している。</p>	<p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社の数 216社</p> <p>連結子会社は、「第1 企業の概況」の「4 関係会社の状況」に記載しているため省略した。</p> <p>なお、「4 関係会社の状況」のその他163社には、含み損の生じた金融資産・デリバティブ取引等の損失分離に利用され、実際に支配していることが判明した以下のファンド11社を含めている。</p> <ul style="list-style-type: none">・SG Bond Plus Fund・PS Global Investable Markets-0・Central Forest Corporation・TEAO Limited・Neo Strategic Venture, L.P.・Class Fund IT Ventures・Quick Progress Co.Ltd・Global Targets SPC-Sub Fund H Segregated Portfolio・Dynamic Dragons II, SPC-Sub Fund H Segregated Portfolio・Easterside Investments Limited・Twenty-First Century Global Fixed Income Fund Limited <p>オリンパスデジタルシステムデザイン(株)他6社は当連結会計年度に新規設立したものである。</p> <p>Gyrus Group PLC他26社は当連結会計年度に資本参加したものである。</p> <p>Olympus Moscow Limited Liability Company他3社は重要性が増したため、当連結会計年度より持分法適用の非連結子会社から連結子会社へ移行したものである。</p> <p>(株)アトラスヒューマネージ他1社は当連結会計年度に株式を売却したことに伴い、連結子会社から除外している。</p> <p>(株)モーラネット他5社は当連結会計年度に他の連結子会社と合併したことに伴い、連結子会社から除外している。</p> <p>AOIテクノロジー(株)他5社は当連結会計年度に清算したことにより、連結子会社から除外している。</p> <p>Olympus Microsystems America, Inc. 他1社は重要性が低下したため、連結子会社から除外している。</p>

(表示方法の変更)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
<p>(連結損益計算書)</p> <p>前連結会計年度において、区分掲記していた「賃貸収入」(当連結会計年度は19百万円)は、金額の重要性が乏しいため、当連結会計年度においては、営業外収益の「その他」に含めて表示している。</p>	<p>(連結損益計算書)</p> <p><u>前連結会計年度において営業外費用の「その他」に含めて表示していた投資事業組合持分損失は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「投資事業組合持分損失」として独立区分掲記している。なお、前連結会計年度の「投資事業組合持分損失」は、463百万円である。</u></p>

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
<p>(連結損益計算書)</p> <p>前連結会計年度において、区分掲記していた「賃貸収入」(当連結会計年度は19百万円)は、金額の重要性が乏しいため、当連結会計年度においては、営業外収益の「その他」に含めて表示している。</p>	<p>—————</p>

(追加情報)
(訂正前)

<p>前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)</p>
<p>(今後の状況) 平成23年11月8日の当社の有価証券投資等の損失計上の先送りの発表の結果、国内及び海外（英国、米国を含む）の捜査当局、監督機関その他の公的機関の調査が開始されており、これらの調査により有価証券報告書等提出日の翌日以後新たな事実が判明した場合には、連結財務諸表を訂正する可能性がある。更に、当社の不適切な財務報告の結果、当社に対して当社米国預託証券の保有者が訴訟を提起しており、様々な株主及び株主グループが当社への損害賠償を求める、あるいは訴訟を起こすおそれがある。 <u>連結財務諸表はこれらの調査や訴訟等の結果今後発生する可能性のある損失を反映していない。</u> (ファンド運用資産) 連結貸借対照表上、受け皿ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示している。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、損失の分離及び解消取引に係る一連のスキームに基づき一体運用されたものである。訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、<u>関連資料等が十分に管理されていなかったことから一部の資産の内容については特定されていない。これは、過去の含み損失の分離及びその解消取引の経緯について、複数名の役員が把握していたが、第三者委員会による調査報告書の指摘及び社内調査の結果、各受け皿ファンドの法的形式及び運用主体並びに損失の分離時点以降各受け皿ファンドの清算までの期間に係る具体的な運用資産、評価額等に関する情報が十分に管理されていなかったためである。</u>このため、損失の分離及び解消スキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受け、訂正報告書の作成を行っている。</p>	<p>(今後の状況) 同左 (ファンド運用資産) 同左 (Gyrus Group PLC等への資本参加) 当連結会計年度に資本参加したGyrus Group PLC等については、当連結会計年度末において取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき、暫定的な会計処理を行っています。また、買収契約に関連して従業員に対するインセンティブプラン等があり、追加の支払が生じる可能性があります。</p>

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
<p>(今後の状況)</p> <p>平成23年11月8日の当社の有価証券投資等の損失計上の先送りの発表の結果、国内及び海外（英国、米国を含む）の捜査当局、監督機関その他の公的機関の調査が開始されており、これらの調査により有価証券報告書の<u>訂正報告書</u>提出日の翌日以後新たな事実が判明した場合には、連結財務諸表を訂正する可能性がある。更に、当社の不適切な財務報告の結果、当社に対して当社米国預託証券の保有者が訴訟を提起しており、様々な株主及び株主グループが当社への損害賠償を求め、あるいは訴訟を起こすおそれがある。</p> <p>(ファンド運用資産)</p> <p><u>当社は1990年代頃から有価証券投資、デリバティブ取引等にかかる多額な損失を抱え、その損失計上を先送りするため、平成12年3月期以降、含み損の生じた金融資産・デリバティブ取引等を譲り受ける連結対象外の受け皿となる複数のファンド（以下、「受け皿ファンド」という。）に分離した。連結貸借対照表上、受け皿ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示している。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、損失の分離及び解消取引に係る一連のスキームに基づき一体運用されたものである。訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、過去の含み損失の分離及びその解消取引の経緯について、複数名の役員が把握していたが、第三者委員会による調査報告書の指摘及び社内調査の結果、各受け皿ファンドの法的形式及び運用主体並びに損失の分離時点以降各受け皿ファンドの清算までの期間に係る具体的な運用資産、評価額等に関する情報が十分に管理されていないことが判明した。</u>このため、損失の分離及び解消スキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受け、訂正報告書の作成を行っている。</p>	<p>(今後の状況)</p> <p>同左</p> <p>(ファンド運用資産)</p> <p>同左</p> <p>(Gyrus Group PLC等への資本参加)</p> <p>当連結会計年度に資本参加したGyrus Group PLC等については、当連結会計年度末において取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき、暫定的な会計処理を行っています。また、買収契約に関連して従業員に対するインセンティブプラン等があり、追加の支払が生じる可能性があります。</p>

注記事項

(連結貸借対照表関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)
※3 ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示している。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、一連のスキームに基づき一体運用されたものである。当該「ファンド運用資産」には主に預け金、投資有価証券が含まれているが、訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、関連資料等が十分に管理されていなかったことからスキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受けて、訂正報告書の作成を行っている。	※3 ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示している。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、一連のスキームに基づき一体運用されたものである。当該「ファンド運用資産」には主に預け金、投資有価証券が含まれていますが、訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、関連資料等が十分に管理されていなかったことからスキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受けて、訂正報告書の作成を行っている。

(訂正後)

前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)
※3 受け皿ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示している。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、一連のスキームに基づき一体運用されたものである。当該「ファンド運用資産」には主に預け金、投資有価証券が含まれているが、訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、関連資料等が十分に管理されていなかったことからスキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受けて、訂正報告書の作成を行っている。	※3 <u>同左</u>

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
※4 特別損失に計上された「ファンド関連損失」2,113百万円は、 <u>ファンド資産の運用</u> に関する支払利息、支払手数料等である。	※4 特別損失に計上された「ファンド関連損失」6,941百万円は、 <u>ファンド資産の運用</u> に関する支払利息、支払手数料等である。

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
※4 特別損失に計上された「ファンド関連損失」2,113百万円は、 <u>受け皿ファンドの資産運用</u> に関する支払利息、支払手数料等である。	※4 特別損失に計上された「ファンド関連損失」6,941百万円は、 <u>受け皿ファンドの資産運用</u> に関する支払利息、支払手数料等である。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)
(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)																																																
<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">181,586百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△6,794百万円</td> </tr> <tr> <td>有価証券に含まれる現金同等物</td> <td style="text-align: right;">10百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">174,802百万円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	181,586百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△6,794百万円	有価証券に含まれる現金同等物	10百万円	現金及び現金同等物	174,802百万円	<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">123,281百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△3,439百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">119,842百万円</td> </tr> </table> <p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p style="margin-left: 20px;">株式の取得により新たにGyrus Group PLC他26社を連結したことに伴う連結開始時の主な資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得による支出(純額)との関係は次のとおりである。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売上債権</td> <td style="text-align: right;">7,611百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">9,475百万円</td> </tr> <tr> <td>その他流動資産</td> <td style="text-align: right;">10,095百万円</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">6,590百万円</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">154,425百万円</td> </tr> <tr> <td>その他無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">86,877百万円</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td style="text-align: right;">34百万円</td> </tr> <tr> <td>仕入債務</td> <td style="text-align: right;">△1,635百万円</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">△24,909百万円</td> </tr> <tr> <td>その他流動負債</td> <td style="text-align: right;">△12,183百万円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">△3百万円</td> </tr> <tr> <td>その他固定負債</td> <td style="text-align: right;">△24,529百万円</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△54百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">211,794百万円</td> </tr> <tr> <td>購入代金の未払額</td> <td style="text-align: right;">2,737百万円</td> </tr> <tr> <td>Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">6,430百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">202,627百万円</td> </tr> </table> <p>※3 同左</p>	現金及び預金勘定	123,281百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△3,439百万円	現金及び現金同等物	119,842百万円	売上債権	7,611百万円	たな卸資産	9,475百万円	その他流動資産	10,095百万円	有形固定資産	6,590百万円	のれん	154,425百万円	その他無形固定資産	86,877百万円	投資その他の資産	34百万円	仕入債務	△1,635百万円	短期借入金	△24,909百万円	その他流動負債	△12,183百万円	長期借入金	△3百万円	その他固定負債	△24,529百万円	少数株主持分	△54百万円	小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額	211,794百万円	購入代金の未払額	2,737百万円	Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物	6,430百万円	差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出	202,627百万円
現金及び預金勘定	181,586百万円																																																
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△6,794百万円																																																
有価証券に含まれる現金同等物	10百万円																																																
現金及び現金同等物	174,802百万円																																																
現金及び預金勘定	123,281百万円																																																
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△3,439百万円																																																
現金及び現金同等物	119,842百万円																																																
売上債権	7,611百万円																																																
たな卸資産	9,475百万円																																																
その他流動資産	10,095百万円																																																
有形固定資産	6,590百万円																																																
のれん	154,425百万円																																																
その他無形固定資産	86,877百万円																																																
投資その他の資産	34百万円																																																
仕入債務	△1,635百万円																																																
短期借入金	△24,909百万円																																																
その他流動負債	△12,183百万円																																																
長期借入金	△3百万円																																																
その他固定負債	△24,529百万円																																																
少数株主持分	△54百万円																																																
小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額	211,794百万円																																																
購入代金の未払額	2,737百万円																																																
Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物	6,430百万円																																																
差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出	202,627百万円																																																
<p>※3 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額は、当連結会計年度より連結子会社となった会社の連結開始時の現金及び現金同等物の金額である。</p>	<p>※3 同左</p>																																																

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)																																																
<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">181,586百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△6,794百万円</td> </tr> <tr> <td>有価証券に含まれる現金同等物</td> <td style="text-align: right;">10百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">174,802百万円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	181,586百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△6,794百万円	有価証券に含まれる現金同等物	10百万円	現金及び現金同等物	174,802百万円	<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">123,281百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△3,439百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">119,842百万円</td> </tr> </table> <p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p style="margin-left: 20px;">株式の取得により新たにGyrus Group PLC他26社を連結したことに伴う連結開始時の主な資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得による支出(純額)との関係は次のとおりである。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売上債権</td> <td style="text-align: right;">7,611百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">9,475百万円</td> </tr> <tr> <td>その他流動資産</td> <td style="text-align: right;">10,095百万円</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">6,590百万円</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">154,425百万円</td> </tr> <tr> <td>その他無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">86,877百万円</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td style="text-align: right;">34百万円</td> </tr> <tr> <td>仕入債務</td> <td style="text-align: right;">△1,635百万円</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">△24,909百万円</td> </tr> <tr> <td>その他流動負債</td> <td style="text-align: right;">△12,183百万円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">△3百万円</td> </tr> <tr> <td>その他固定負債</td> <td style="text-align: right;">△24,529百万円</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△54百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">211,794百万円</td> </tr> <tr> <td>購入代金の未払額</td> <td style="text-align: right;">2,737百万円</td> </tr> <tr> <td>Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">6,430百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">202,627百万円</td> </tr> </table> <p>※3 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額は、当連結会計年度より連結子会社となった会社の連結開始時の現金及び現金同等物の金額である。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>※4 <u>受け皿ファンドの資産運用に関する利息、手数料等の支払額である。</u></p> <p>※5 <u>受け皿ファンドへの資金の支出額である。</u></p> <p>※6 <u>受け皿ファンドからの資金の収入額である。</u></p>	現金及び預金勘定	123,281百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△3,439百万円	現金及び現金同等物	119,842百万円	売上債権	7,611百万円	たな卸資産	9,475百万円	その他流動資産	10,095百万円	有形固定資産	6,590百万円	のれん	154,425百万円	その他無形固定資産	86,877百万円	投資その他の資産	34百万円	仕入債務	△1,635百万円	短期借入金	△24,909百万円	その他流動負債	△12,183百万円	長期借入金	△3百万円	その他固定負債	△24,529百万円	少数株主持分	△54百万円	小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額	211,794百万円	購入代金の未払額	2,737百万円	Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物	6,430百万円	差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出	202,627百万円
現金及び預金勘定	181,586百万円																																																
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△6,794百万円																																																
有価証券に含まれる現金同等物	10百万円																																																
現金及び現金同等物	174,802百万円																																																
現金及び預金勘定	123,281百万円																																																
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△3,439百万円																																																
現金及び現金同等物	119,842百万円																																																
売上債権	7,611百万円																																																
たな卸資産	9,475百万円																																																
その他流動資産	10,095百万円																																																
有形固定資産	6,590百万円																																																
のれん	154,425百万円																																																
その他無形固定資産	86,877百万円																																																
投資その他の資産	34百万円																																																
仕入債務	△1,635百万円																																																
短期借入金	△24,909百万円																																																
その他流動負債	△12,183百万円																																																
長期借入金	△3百万円																																																
その他固定負債	△24,529百万円																																																
少数株主持分	△54百万円																																																
小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額	211,794百万円																																																
購入代金の未払額	2,737百万円																																																
Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物	6,430百万円																																																
差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出	202,627百万円																																																

(税効果会計関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)																																																																																		
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産</td><td style="text-align: right;">7,536百万円</td></tr> <tr><td>前払費用</td><td style="text-align: right;">7,097百万円</td></tr> <tr><td>未払賞与</td><td style="text-align: right;">5,401百万円</td></tr> <tr><td>未実現利益</td><td style="text-align: right;">7,205百万円</td></tr> <tr><td>有形固定資産</td><td style="text-align: right;">4,203百万円</td></tr> <tr><td>無形固定資産</td><td style="text-align: right;">12,631百万円</td></tr> <tr><td>税務上の繰延資産</td><td style="text-align: right;">257百万円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">3,126百万円</td></tr> <tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">3,925百万円</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">11,499百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">11,535百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;"><u>74,415百万円</u></td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;"><u>△22,457百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;"><u>51,958百万円</u></td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△8,393百万円</td></tr> <tr><td>固定資産圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△1,801百万円</td></tr> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△3,390百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△5,353百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;"><u>△18,937百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;"><u>33,021百万円</u></td></tr> </table> <p>上記には金融資産の損失の分離および解消に係る処理を訂正したことにより発生したものが含まれるが、訂正報告書提出日現在において、法人税の取り扱いが未確定であり、一時差異として取り扱われるか否か不明である。なお、当該一時差異につきましては、全額評価性引当額を計上している。</p>	たな卸資産	7,536百万円	前払費用	7,097百万円	未払賞与	5,401百万円	未実現利益	7,205百万円	有形固定資産	4,203百万円	無形固定資産	12,631百万円	税務上の繰延資産	257百万円	退職給付引当金	3,126百万円	投資有価証券評価損否認	3,925百万円	繰越欠損金	11,499百万円	その他	11,535百万円	繰延税金資産小計	<u>74,415百万円</u>	評価性引当額	<u>△22,457百万円</u>	繰延税金資産合計	<u>51,958百万円</u>	その他有価証券評価差額金	△8,393百万円	固定資産圧縮記帳積立金	△1,801百万円	前払年金費用	△3,390百万円	その他	△5,353百万円	繰延税金負債合計	<u>△18,937百万円</u>	繰延税金資産の純額	<u>33,021百万円</u>	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産</td><td style="text-align: right;">9,123百万円</td></tr> <tr><td>前払費用</td><td style="text-align: right;">9,478百万円</td></tr> <tr><td>未払賞与</td><td style="text-align: right;">5,877百万円</td></tr> <tr><td>未実現利益</td><td style="text-align: right;">8,019百万円</td></tr> <tr><td>有形固定資産</td><td style="text-align: right;">4,955百万円</td></tr> <tr><td>無形固定資産</td><td style="text-align: right;">11,340百万円</td></tr> <tr><td>税務上の繰延資産</td><td style="text-align: right;">436百万円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">3,164百万円</td></tr> <tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">3,468百万円</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">16,223百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">7,861百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;"><u>79,944百万円</u></td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;"><u>△23,272百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;"><u>56,672百万円</u></td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△3,162百万円</td></tr> <tr><td>固定資産圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△1,883百万円</td></tr> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△4,409百万円</td></tr> <tr><td>買収による時価評価差額</td><td style="text-align: right;">△30,918百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△1,843百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;"><u>△42,215百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;"><u>14,457百万円</u></td></tr> </table> <p style="text-align: right;">同左</p>	たな卸資産	9,123百万円	前払費用	9,478百万円	未払賞与	5,877百万円	未実現利益	8,019百万円	有形固定資産	4,955百万円	無形固定資産	11,340百万円	税務上の繰延資産	436百万円	退職給付引当金	3,164百万円	投資有価証券評価損否認	3,468百万円	繰越欠損金	16,223百万円	その他	7,861百万円	繰延税金資産小計	<u>79,944百万円</u>	評価性引当額	<u>△23,272百万円</u>	繰延税金資産合計	<u>56,672百万円</u>	その他有価証券評価差額金	△3,162百万円	固定資産圧縮記帳積立金	△1,883百万円	前払年金費用	△4,409百万円	買収による時価評価差額	△30,918百万円	その他	△1,843百万円	繰延税金負債合計	<u>△42,215百万円</u>	繰延税金資産の純額	<u>14,457百万円</u>
たな卸資産	7,536百万円																																																																																		
前払費用	7,097百万円																																																																																		
未払賞与	5,401百万円																																																																																		
未実現利益	7,205百万円																																																																																		
有形固定資産	4,203百万円																																																																																		
無形固定資産	12,631百万円																																																																																		
税務上の繰延資産	257百万円																																																																																		
退職給付引当金	3,126百万円																																																																																		
投資有価証券評価損否認	3,925百万円																																																																																		
繰越欠損金	11,499百万円																																																																																		
その他	11,535百万円																																																																																		
繰延税金資産小計	<u>74,415百万円</u>																																																																																		
評価性引当額	<u>△22,457百万円</u>																																																																																		
繰延税金資産合計	<u>51,958百万円</u>																																																																																		
その他有価証券評価差額金	△8,393百万円																																																																																		
固定資産圧縮記帳積立金	△1,801百万円																																																																																		
前払年金費用	△3,390百万円																																																																																		
その他	△5,353百万円																																																																																		
繰延税金負債合計	<u>△18,937百万円</u>																																																																																		
繰延税金資産の純額	<u>33,021百万円</u>																																																																																		
たな卸資産	9,123百万円																																																																																		
前払費用	9,478百万円																																																																																		
未払賞与	5,877百万円																																																																																		
未実現利益	8,019百万円																																																																																		
有形固定資産	4,955百万円																																																																																		
無形固定資産	11,340百万円																																																																																		
税務上の繰延資産	436百万円																																																																																		
退職給付引当金	3,164百万円																																																																																		
投資有価証券評価損否認	3,468百万円																																																																																		
繰越欠損金	16,223百万円																																																																																		
その他	7,861百万円																																																																																		
繰延税金資産小計	<u>79,944百万円</u>																																																																																		
評価性引当額	<u>△23,272百万円</u>																																																																																		
繰延税金資産合計	<u>56,672百万円</u>																																																																																		
その他有価証券評価差額金	△3,162百万円																																																																																		
固定資産圧縮記帳積立金	△1,883百万円																																																																																		
前払年金費用	△4,409百万円																																																																																		
買収による時価評価差額	△30,918百万円																																																																																		
その他	△1,843百万円																																																																																		
繰延税金負債合計	<u>△42,215百万円</u>																																																																																		
繰延税金資産の純額	<u>14,457百万円</u>																																																																																		
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">40.7%</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">2.1%</td></tr> <tr><td>海外子会社の適用税率差</td><td style="text-align: right;">△2.6%</td></tr> <tr><td>評価性引当額の増減</td><td style="text-align: right;"><u>0.3%</u></td></tr> <tr><td>試験研究費等税額控除</td><td style="text-align: right;">△6.7%</td></tr> <tr><td>のれん償却</td><td style="text-align: right;">3.6%</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;"><u>△1.4%</u></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;"><u>36.0%</u></td></tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	2.1%	海外子会社の適用税率差	△2.6%	評価性引当額の増減	<u>0.3%</u>	試験研究費等税額控除	△6.7%	のれん償却	3.6%	その他	<u>△1.4%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>36.0%</u>	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">40.7%</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">1.2%</td></tr> <tr><td>海外子会社の適用税率差</td><td style="text-align: right;">△0.8%</td></tr> <tr><td>評価性引当額の増減</td><td style="text-align: right;"><u>△0.2%</u></td></tr> <tr><td>試験研究費等税額控除</td><td style="text-align: right;">△4.1%</td></tr> <tr><td>のれん償却</td><td style="text-align: right;">3.8%</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;"><u>△0.3%</u></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;"><u>40.3%</u></td></tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	1.2%	海外子会社の適用税率差	△0.8%	評価性引当額の増減	<u>△0.2%</u>	試験研究費等税額控除	△4.1%	のれん償却	3.8%	その他	<u>△0.3%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>40.3%</u>																																														
法定実効税率	40.7%																																																																																		
(調整)																																																																																			
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.1%																																																																																		
海外子会社の適用税率差	△2.6%																																																																																		
評価性引当額の増減	<u>0.3%</u>																																																																																		
試験研究費等税額控除	△6.7%																																																																																		
のれん償却	3.6%																																																																																		
その他	<u>△1.4%</u>																																																																																		
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>36.0%</u>																																																																																		
法定実効税率	40.7%																																																																																		
(調整)																																																																																			
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.2%																																																																																		
海外子会社の適用税率差	△0.8%																																																																																		
評価性引当額の増減	<u>△0.2%</u>																																																																																		
試験研究費等税額控除	△4.1%																																																																																		
のれん償却	3.8%																																																																																		
その他	<u>△0.3%</u>																																																																																		
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>40.3%</u>																																																																																		

(訂正後)

前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)																																																																																						
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産</td><td style="text-align: right;">7,536百万円</td></tr> <tr><td>前払費用</td><td style="text-align: right;">7,097百万円</td></tr> <tr><td>未払賞与</td><td style="text-align: right;">5,401百万円</td></tr> <tr><td>未実現利益</td><td style="text-align: right;">7,205百万円</td></tr> <tr><td>有形固定資産</td><td style="text-align: right;">4,203百万円</td></tr> <tr><td>無形固定資産</td><td style="text-align: right;">12,631百万円</td></tr> <tr><td>税務上の繰延資産</td><td style="text-align: right;">257百万円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">3,126百万円</td></tr> <tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">3,925百万円</td></tr> <tr><td><u>ファンド関連損失否認</u></td><td style="text-align: right;"><u>50,164百万円</u></td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">11,535百万円</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">11,499百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;"><u>124,579百万円</u></td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;"><u>△72,621百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;"><u>51,958百万円</u></td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△8,393百万円</td></tr> <tr><td>固定資産圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△1,801百万円</td></tr> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△3,390百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△5,353百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;"><u>△18,937百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;"><u>33,021百万円</u></td></tr> </table> <p>上記には金融資産の損失の分離および解消に係る処理を訂正したことにより発生したものが含まれるが、訂正報告書提出日現在において、法人税の取り扱いが未確定であり、一時差異として取り扱われるか否か不明である。なお、当該一時差異につきましては、全額評価性引当額を計上している。</p>	たな卸資産	7,536百万円	前払費用	7,097百万円	未払賞与	5,401百万円	未実現利益	7,205百万円	有形固定資産	4,203百万円	無形固定資産	12,631百万円	税務上の繰延資産	257百万円	退職給付引当金	3,126百万円	投資有価証券評価損否認	3,925百万円	<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,164百万円</u>	その他	11,535百万円	繰越欠損金	11,499百万円	繰延税金資産小計	<u>124,579百万円</u>	評価性引当額	<u>△72,621百万円</u>	繰延税金資産合計	<u>51,958百万円</u>	その他有価証券評価差額金	△8,393百万円	固定資産圧縮記帳積立金	△1,801百万円	前払年金費用	△3,390百万円	その他	△5,353百万円	繰延税金負債合計	<u>△18,937百万円</u>	繰延税金資産の純額	<u>33,021百万円</u>	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産</td><td style="text-align: right;">9,123百万円</td></tr> <tr><td>前払費用</td><td style="text-align: right;">9,478百万円</td></tr> <tr><td>未払賞与</td><td style="text-align: right;">5,877百万円</td></tr> <tr><td>未実現利益</td><td style="text-align: right;">8,019百万円</td></tr> <tr><td>有形固定資産</td><td style="text-align: right;">4,955百万円</td></tr> <tr><td>無形固定資産</td><td style="text-align: right;">11,340百万円</td></tr> <tr><td>税務上の繰延資産</td><td style="text-align: right;">436百万円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">3,164百万円</td></tr> <tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">3,468百万円</td></tr> <tr><td><u>ファンド関連損失否認</u></td><td style="text-align: right;"><u>50,715百万円</u></td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">7,861百万円</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">16,223百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;"><u>130,659百万円</u></td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;"><u>△73,987百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;"><u>56,672百万円</u></td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△3,162百万円</td></tr> <tr><td>固定資産圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△1,883百万円</td></tr> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△4,409百万円</td></tr> <tr><td>買収による時価評価差額</td><td style="text-align: right;">△30,918百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△1,843百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;"><u>△42,215百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;"><u>14,457百万円</u></td></tr> </table> <p style="text-align: right;">同左</p>	たな卸資産	9,123百万円	前払費用	9,478百万円	未払賞与	5,877百万円	未実現利益	8,019百万円	有形固定資産	4,955百万円	無形固定資産	11,340百万円	税務上の繰延資産	436百万円	退職給付引当金	3,164百万円	投資有価証券評価損否認	3,468百万円	<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,715百万円</u>	その他	7,861百万円	繰越欠損金	16,223百万円	繰延税金資産小計	<u>130,659百万円</u>	評価性引当額	<u>△73,987百万円</u>	繰延税金資産合計	<u>56,672百万円</u>	その他有価証券評価差額金	△3,162百万円	固定資産圧縮記帳積立金	△1,883百万円	前払年金費用	△4,409百万円	買収による時価評価差額	△30,918百万円	その他	△1,843百万円	繰延税金負債合計	<u>△42,215百万円</u>	繰延税金資産の純額	<u>14,457百万円</u>
たな卸資産	7,536百万円																																																																																						
前払費用	7,097百万円																																																																																						
未払賞与	5,401百万円																																																																																						
未実現利益	7,205百万円																																																																																						
有形固定資産	4,203百万円																																																																																						
無形固定資産	12,631百万円																																																																																						
税務上の繰延資産	257百万円																																																																																						
退職給付引当金	3,126百万円																																																																																						
投資有価証券評価損否認	3,925百万円																																																																																						
<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,164百万円</u>																																																																																						
その他	11,535百万円																																																																																						
繰越欠損金	11,499百万円																																																																																						
繰延税金資産小計	<u>124,579百万円</u>																																																																																						
評価性引当額	<u>△72,621百万円</u>																																																																																						
繰延税金資産合計	<u>51,958百万円</u>																																																																																						
その他有価証券評価差額金	△8,393百万円																																																																																						
固定資産圧縮記帳積立金	△1,801百万円																																																																																						
前払年金費用	△3,390百万円																																																																																						
その他	△5,353百万円																																																																																						
繰延税金負債合計	<u>△18,937百万円</u>																																																																																						
繰延税金資産の純額	<u>33,021百万円</u>																																																																																						
たな卸資産	9,123百万円																																																																																						
前払費用	9,478百万円																																																																																						
未払賞与	5,877百万円																																																																																						
未実現利益	8,019百万円																																																																																						
有形固定資産	4,955百万円																																																																																						
無形固定資産	11,340百万円																																																																																						
税務上の繰延資産	436百万円																																																																																						
退職給付引当金	3,164百万円																																																																																						
投資有価証券評価損否認	3,468百万円																																																																																						
<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,715百万円</u>																																																																																						
その他	7,861百万円																																																																																						
繰越欠損金	16,223百万円																																																																																						
繰延税金資産小計	<u>130,659百万円</u>																																																																																						
評価性引当額	<u>△73,987百万円</u>																																																																																						
繰延税金資産合計	<u>56,672百万円</u>																																																																																						
その他有価証券評価差額金	△3,162百万円																																																																																						
固定資産圧縮記帳積立金	△1,883百万円																																																																																						
前払年金費用	△4,409百万円																																																																																						
買収による時価評価差額	△30,918百万円																																																																																						
その他	△1,843百万円																																																																																						
繰延税金負債合計	<u>△42,215百万円</u>																																																																																						
繰延税金資産の純額	<u>14,457百万円</u>																																																																																						
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">40.7%</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">2.1%</td></tr> <tr><td>海外子会社の適用税率差</td><td style="text-align: right;">△2.6%</td></tr> <tr><td>評価性引当額の増減</td><td style="text-align: right;"><u>1.3%</u></td></tr> <tr><td>試験研究費等税額控除</td><td style="text-align: right;">△6.7%</td></tr> <tr><td>のれん償却</td><td style="text-align: right;">3.6%</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;"><u>△2.4%</u></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;"><u>36.0%</u></td></tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	2.1%	海外子会社の適用税率差	△2.6%	評価性引当額の増減	<u>1.3%</u>	試験研究費等税額控除	△6.7%	のれん償却	3.6%	その他	<u>△2.4%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>36.0%</u>	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">40.7%</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">1.2%</td></tr> <tr><td>海外子会社の適用税率差</td><td style="text-align: right;">△0.8%</td></tr> <tr><td>評価性引当額の増減</td><td style="text-align: right;"><u>0.7%</u></td></tr> <tr><td>試験研究費等税額控除</td><td style="text-align: right;">△4.1%</td></tr> <tr><td>のれん償却</td><td style="text-align: right;">3.8%</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;"><u>△1.2%</u></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;"><u>40.3%</u></td></tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	1.2%	海外子会社の適用税率差	△0.8%	評価性引当額の増減	<u>0.7%</u>	試験研究費等税額控除	△4.1%	のれん償却	3.8%	その他	<u>△1.2%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>40.3%</u>																																																		
法定実効税率	40.7%																																																																																						
(調整)																																																																																							
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.1%																																																																																						
海外子会社の適用税率差	△2.6%																																																																																						
評価性引当額の増減	<u>1.3%</u>																																																																																						
試験研究費等税額控除	△6.7%																																																																																						
のれん償却	3.6%																																																																																						
その他	<u>△2.4%</u>																																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>36.0%</u>																																																																																						
法定実効税率	40.7%																																																																																						
(調整)																																																																																							
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.2%																																																																																						
海外子会社の適用税率差	△0.8%																																																																																						
評価性引当額の増減	<u>0.7%</u>																																																																																						
試験研究費等税額控除	△4.1%																																																																																						
のれん償却	3.8%																																																																																						
その他	<u>△1.2%</u>																																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>40.3%</u>																																																																																						

(セグメント情報)

【所在地別セグメント情報】

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	474,372	242,760	270,824	73,830	1,061,786	—	1,061,786
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	301,331	7,606	11,238	100,867	421,042	(421,042)	—
計	775,703	250,366	282,062	174,697	1,482,828	(421,042)	1,061,786
営業費用	692,809	228,982	263,249	165,500	1,350,540	(387,483)	963,057
営業利益	82,894	21,384	18,813	9,197	132,288	(33,559)	98,729
II 資産	<u>304,066</u>	122,676	186,165	<u>137,152</u>	750,059	252,606	1,002,665

当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	484,146	259,137	299,667	85,925	1,128,875	—	1,128,875
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	341,219	10,675	13,318	110,410	475,622	(475,622)	—
計	825,365	269,812	312,985	196,335	1,604,497	(475,622)	1,128,875
営業費用	734,000	250,022	290,863	185,801	1,460,686	(444,637)	1,016,049
営業利益	91,365	19,790	22,122	10,534	143,811	(30,985)	112,826
II 資産	<u>473,477</u>	364,099	228,072	<u>121,388</u>	<u>1,187,036</u>	<u>30,136</u>	1,217,172

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	474,372	242,760	270,824	73,830	1,061,786	—	1,061,786
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	301,331	7,606	11,238	100,867	421,042	(421,042)	—
計	775,703	250,366	282,062	174,697	1,482,828	(421,042)	1,061,786
営業費用	692,809	228,982	263,249	165,500	1,350,540	(387,483)	963,057
営業利益	82,894	21,384	18,813	9,197	132,288	(33,559)	98,729
II 資産	<u>325,012</u>	122,676	186,165	<u>116,206</u>	750,059	252,606	1,002,665

当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	484,146	259,137	299,667	85,925	1,128,875	—	1,128,875
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	341,219	10,675	13,318	110,410	475,622	(475,622)	—
計	825,365	269,812	312,985	196,335	1,604,497	(475,622)	1,128,875
営業費用	734,000	250,022	290,863	185,801	1,460,686	(444,637)	1,016,049
営業利益	91,365	19,790	22,122	10,534	143,811	(30,985)	112,826
II 資産	<u>542,993</u>	364,099	228,072	<u>121,033</u>	<u>1,256,197</u>	<u>(39,025)</u>	1,217,172

(1株当たり情報)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
1株当たり純資産額	792円72銭	1株当たり純資産額	<u>861円31銭</u>
1株当たり当期純利益	173円69銭	1株当たり当期純利益	202円11銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していない。		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
		202円07銭	

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
1株当たり純資産額	792円72銭	1株当たり純資産額	<u>861円58銭</u>
1株当たり当期純利益	173円69銭	1株当たり当期純利益	202円11銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していない。		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
		202円07銭	

⑤【連結附属明細表】

【借入金等明細表】

(訂正前)

区分	前期末残高 (百万円)	当期末残高 (百万円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	139,973	311,962	2.29	—
1年以内に返済予定の長期借入金	8,544	26,825	1.65	—
1年以内に返済予定のリース債務	—	—	—	—
長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）	<u>173,123</u>	177,371	1.72	平成21年1月1日 から 平成29年1月20日
リース債務（1年以内に返済予定のものを除く。）	—	—	—	—
其他有利子負債 営業保証金（固定負債「その他」）	1,315	1,351	2.25	当該保証金の性格 上定められた返済 期限はない。
合計	<u>322,955</u>	517,509	—	—

(訂正後)

区分	前期末残高 (百万円)	当期末残高 (百万円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	139,973	311,962	2.29	—
1年以内に返済予定の長期借入金	8,544	26,825	1.65	—
1年以内に返済予定のリース債務	—	—	—	—
長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）	<u>203,123</u>	177,371	1.72	平成21年1月1日 から 平成29年1月20日
リース債務（1年以内に返済予定のものを除く。）	—	—	—	—
其他有利子負債 営業保証金（固定負債「その他」）	1,315	1,351	2.25	当該保証金の性格 上定められた返済 期限はない。
合計	<u>352,955</u>	517,509	—	—

2【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

①【貸借対照表】

(訂正前)

区分	注記 番号	第139期 (平成19年3月31日現在)		第140期 (平成20年3月31日現在)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(省略)					
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額 金		13,285	2.9	5,616	0.9
2 繰延ヘッジ損益		△5	△0.0	<u>△13,170</u>	△2.1
評価・換算差額等合計		13,279	2.9	△7,554	△1.2
純資産合計		115,083	25.5	113,149	17.7
負債純資産合計		451,429	100	639,752	100

(訂正後)

区分	注記 番号	第139期 (平成19年3月31日現在)		第140期 (平成20年3月31日現在)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(省略)					
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額 金		13,285	2.9	5,616	0.9
2 繰延ヘッジ損益		△5	△0.0	<u>△13,171</u>	△2.1
評価・換算差額等合計		13,279	2.9	△7,554	△1.2
純資産合計		115,083	25.5	113,149	17.7
負債純資産合計		451,429	100	639,752	100

(追加情報)
(訂正前)

<p>第139期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)</p>	<p>第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)</p>
<p>(今後の状況) 平成23年11月8日の当社の有価証券投資等の損失計上の先送りの発表の結果、国内及び海外（英国、米国を含む）の捜査当局、監督機関その他の公的機関の調査が開始されており、これらの調査により有価証券報告書等提出日の翌日以後新たな事実が判明した場合には、個別財務諸表を訂正する場合があります。更に、当社の不適切な財務報告の結果、当社に対して当社米国預託証券の保有者が訴訟を提起しており、様々な株主及び株主グループが当社への損害賠償を求める、あるいは訴訟を起こすおそれがあります。</p> <p>(関係会社投資) 貸借対照表上、受け皿ファンドに対する投資を「関係会社投資」として一括表示しています。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、損失の分離及び解消取引に係る一連のスキームに基づき一体運用されたものであるためです。訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、過去の含み損失の分離及びその解消取引の経緯につきまして、複数名の役員が把握しておりましたが、第三者委員会による調査報告書の指摘及び社内調査の結果、各受け皿ファンドの法的形式及び運用主体並びに損失の分離時点以降各受け皿ファンドの清算までの期間に係る具体的な運用資産、評価額等に関する情報が十分に管理されていないことが判明しました。このため、損失の分離及び解消スキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受け、訂正報告書の作成を行っています。</p>	<p>(今後の状況) 同左</p> <p>(関係会社投資) 同左</p>

(訂正後)

第139期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
<p>(今後の状況)</p> <p>平成23年11月8日の当社の有価証券投資等の損失計上の先送りの発表の結果、国内及び海外（英国、米国を含む）の捜査当局、監督機関その他の公的機関の調査が開始されており、これらの調査により有価証券報告書の訂正報告書提出日の翌日以後新たな事実が判明した場合には、個別財務諸表を訂正する場合があります。更に、当社の不適切な財務報告の結果、当社に対して当社米国預託証券の保有者が訴訟を提起しており、様々な株主及び株主グループが当社への損害賠償を求める、あるいは訴訟を起こすおそれがあります。</p> <p>(関係会社投資)</p> <p><u>当社は1990年代頃から有価証券投資、デリバティブ取引等にかかる多額な損失を抱え、その損失計上を先送りするため、平成12年3月期以降、含み損の生じた金融資産・デリバティブ取引等を譲り受ける連結対象外の受け皿となる複数のファンド（以下、「受け皿ファンド」という。）に分離しました。</u>貸借対照表上、受け皿ファンドに対する投資を「関係会社投資」として一括表示しています。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、損失の分離及び解消取引に係る一連のスキームに基づき一体運用されたものであるためです。訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、過去の含み損失の分離及びその解消取引の経緯につきまして、複数名の役員が把握しておりましたが、第三者委員会による調査報告書の指摘及び社内調査の結果、各受け皿ファンドの法的形式及び運用主体並びに損失の分離時点以降各受け皿ファンドの清算までの期間に係る具体的な運用資産、評価額等に関する情報が十分に管理されていないことが判明しました。このため、損失の分離及び解消スキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受け、訂正報告書の作成を行っています。</p>	<p>(今後の状況)</p> <p>同左</p> <p>(関係会社投資)</p> <p>同左</p>

注記事項

(貸借対照表関係)

(訂正前)

第139期 (平成19年3月31日現在)	第140期 (平成20年3月31日現在)
<p>※6 関係会社投資</p> <p>ファンドに対する投資を実質的な持分投資と考慮して「関係会社投資」として一括表示している。</p> <p>関係会社投資6,558百万円は、損失見込額<u>112,570百万円</u>を控除した後のファンドへの実質投資額である。当該資産にはCentral Forest Corporationが有している LGT Bank in Liechtenstein からの長期借入金30,000百万円のための担保に差入っていた同行への預金35,000百万円が含まれている。</p>	<p>※6 関係会社投資</p> <p>ファンドに対する投資を実質的な持分投資と考慮して「関係会社投資」として一括表示している。</p> <p>関係会社投資46,869百万円は、損失見込額<u>66,550百万円</u>を控除した後のファンドへの実質投資額である。当該資産にはCentral Forest Corporationが有している LGT Bank in Liechtenstein からの長期借入金30,000百万円のための担保に差入っていた同行への預金35,000百万円が含まれている。</p>

(訂正後)

第139期 (平成19年3月31日現在)	第140期 (平成20年3月31日現在)
<p>※6 関係会社投資</p> <p><u>受け皿</u>ファンドに対する投資を実質的な持分投資と考慮して「関係会社投資」として一括表示している。</p> <p>関係会社投資6,558百万円は、損失見込額<u>109,960百万円</u>を控除した後の<u>受け皿</u>ファンドへの実質投資額である。当該資産にはCentral Forest Corporationが有している LGT Bank in Liechtenstein からの長期借入金30,000百万円のための担保に差入っていた同行への預金35,000百万円が含まれている。</p>	<p>※6 関係会社投資</p> <p><u>受け皿</u>ファンドに対する投資を実質的な持分投資と考慮して「関係会社投資」として一括表示している。</p> <p>関係会社投資46,869百万円は、損失見込額<u>64,600百万円</u>を控除した後の<u>受け皿</u>ファンドへの実質投資額である。当該資産にはCentral Forest Corporationが有している LGT Bank in Liechtenstein からの長期借入金30,000百万円のための担保に差入っていた同行への預金35,000百万円が含まれている。</p>

(税効果会計関係)
(訂正前)

第139期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)																																																																																						
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 of 主な原因別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(繰延税金資産)</td> <td style="text-align: right;">単位：百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">1,750</td> </tr> <tr> <td>前払費用</td> <td style="text-align: right;">3,744</td> </tr> <tr> <td>未払賞与</td> <td style="text-align: right;">1,922</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">2,003</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰延資産</td> <td style="text-align: right;">136</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,240</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;">1,769</td> </tr> <tr> <td>関係会社株式評価損否認</td> <td style="text-align: right;">2,715</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>2,498</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right;"><u>20,781</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;"><u>△4,387</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>16,393</u></td> </tr> <tr> <td>(繰延税金負債)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">△8,101</td> </tr> <tr> <td>固定資産圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">△1,701</td> </tr> <tr> <td>特別償却準備金</td> <td style="text-align: right;">△591</td> </tr> <tr> <td>前払年金費用</td> <td style="text-align: right;">△1,260</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△25</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>△11,680</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;"><u>4,717</u></td> </tr> </table> <p>上記には金融資産の損失の分離および解消に係る処理を訂正したことにより発生したものが含まれるが、訂正報告書提出日現在において、法人税の取り扱いが未確定であり、一時差異として取り扱われるか否か不明である。なお、当該一時差異につきましては、全額評価性引当額を計上している。</p>	(繰延税金資産)	単位：百万円	たな卸資産	1,750	前払費用	3,744	未払賞与	1,922	有形固定資産	2,003	税務上の繰延資産	136	無形固定資産	4,240	投資有価証券評価損否認	1,769	関係会社株式評価損否認	2,715	その他	<u>2,498</u>	繰延税金資産小計	<u>20,781</u>	評価性引当額	<u>△4,387</u>	繰延税金資産合計	<u>16,393</u>	(繰延税金負債)		その他有価証券評価差額金	△8,101	固定資産圧縮記帳積立金	△1,701	特別償却準備金	△591	前払年金費用	△1,260	その他	<u>△25</u>	繰延税金負債合計	<u>△11,680</u>	繰延税金資産の純額	<u>4,717</u>	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 of 主な原因別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(繰延税金資産)</td> <td style="text-align: right;">単位：百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">2,095</td> </tr> <tr> <td>前払費用</td> <td style="text-align: right;">4,461</td> </tr> <tr> <td>未払賞与</td> <td style="text-align: right;">2,027</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">2,193</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰延資産</td> <td style="text-align: right;">297</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,879</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>3,995</u></td> </tr> <tr> <td>関係会社株式評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>2,965</u></td> </tr> <tr> <td>投資損失否認</td> <td style="text-align: right;"><u>1,430</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>3,207</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right;"><u>27,548</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;"><u>△8,635</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>18,913</u></td> </tr> <tr> <td>(繰延税金負債)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">△3,468</td> </tr> <tr> <td>固定資産圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">△1,790</td> </tr> <tr> <td>特別償却準備金</td> <td style="text-align: right;">△338</td> </tr> <tr> <td>前払年金費用</td> <td style="text-align: right;">△2,518</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△52</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>△8,167</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;"><u>10,746</u></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">同左</p>	(繰延税金資産)	単位：百万円	たな卸資産	2,095	前払費用	4,461	未払賞与	2,027	有形固定資産	2,193	税務上の繰延資産	297	無形固定資産	4,879	投資有価証券評価損否認	<u>3,995</u>	関係会社株式評価損否認	<u>2,965</u>	投資損失否認	<u>1,430</u>	その他	<u>3,207</u>	繰延税金資産小計	<u>27,548</u>	評価性引当額	<u>△8,635</u>	繰延税金資産合計	<u>18,913</u>	(繰延税金負債)		その他有価証券評価差額金	△3,468	固定資産圧縮記帳積立金	△1,790	特別償却準備金	△338	前払年金費用	△2,518	その他	<u>△52</u>	繰延税金負債合計	<u>△8,167</u>	繰延税金資産の純額	<u>10,746</u>
(繰延税金資産)	単位：百万円																																																																																						
たな卸資産	1,750																																																																																						
前払費用	3,744																																																																																						
未払賞与	1,922																																																																																						
有形固定資産	2,003																																																																																						
税務上の繰延資産	136																																																																																						
無形固定資産	4,240																																																																																						
投資有価証券評価損否認	1,769																																																																																						
関係会社株式評価損否認	2,715																																																																																						
その他	<u>2,498</u>																																																																																						
繰延税金資産小計	<u>20,781</u>																																																																																						
評価性引当額	<u>△4,387</u>																																																																																						
繰延税金資産合計	<u>16,393</u>																																																																																						
(繰延税金負債)																																																																																							
その他有価証券評価差額金	△8,101																																																																																						
固定資産圧縮記帳積立金	△1,701																																																																																						
特別償却準備金	△591																																																																																						
前払年金費用	△1,260																																																																																						
その他	<u>△25</u>																																																																																						
繰延税金負債合計	<u>△11,680</u>																																																																																						
繰延税金資産の純額	<u>4,717</u>																																																																																						
(繰延税金資産)	単位：百万円																																																																																						
たな卸資産	2,095																																																																																						
前払費用	4,461																																																																																						
未払賞与	2,027																																																																																						
有形固定資産	2,193																																																																																						
税務上の繰延資産	297																																																																																						
無形固定資産	4,879																																																																																						
投資有価証券評価損否認	<u>3,995</u>																																																																																						
関係会社株式評価損否認	<u>2,965</u>																																																																																						
投資損失否認	<u>1,430</u>																																																																																						
その他	<u>3,207</u>																																																																																						
繰延税金資産小計	<u>27,548</u>																																																																																						
評価性引当額	<u>△8,635</u>																																																																																						
繰延税金資産合計	<u>18,913</u>																																																																																						
(繰延税金負債)																																																																																							
その他有価証券評価差額金	△3,468																																																																																						
固定資産圧縮記帳積立金	△1,790																																																																																						
特別償却準備金	△338																																																																																						
前払年金費用	△2,518																																																																																						
その他	<u>△52</u>																																																																																						
繰延税金負債合計	<u>△8,167</u>																																																																																						
繰延税金資産の純額	<u>10,746</u>																																																																																						
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">法定実効税率</td> <td style="text-align: right;">40.7%</td> </tr> <tr> <td>(調整)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">8.1%</td> </tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">△113.6%</td> </tr> <tr> <td>外国税額控除等の影響</td> <td style="text-align: right;">△66.2%</td> </tr> <tr> <td>評価性引当額の増減</td> <td style="text-align: right;">51.2%</td> </tr> <tr> <td>過年度法人税等</td> <td style="text-align: right;">19.5%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>3.5%</u></td> </tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right;"><u>△56.8%</u></td> </tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	8.1%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△113.6%	外国税額控除等の影響	△66.2%	評価性引当額の増減	51.2%	過年度法人税等	19.5%	その他	<u>3.5%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△56.8%</u>	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">法定実効税率</td> <td style="text-align: right;">40.7%</td> </tr> <tr> <td>(調整)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">2.8%</td> </tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;"><u>△61.3%</u></td> </tr> <tr> <td>外国税額控除等の影響</td> <td style="text-align: right;"><u>△11.8%</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額の増減</td> <td style="text-align: right;"><u>15.4%</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△1.4%</u></td> </tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right;"><u>△15.6%</u></td> </tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	2.8%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u>△61.3%</u>	外国税額控除等の影響	<u>△11.8%</u>	評価性引当額の増減	<u>15.4%</u>	その他	<u>△1.4%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△15.6%</u>																																																				
法定実効税率	40.7%																																																																																						
(調整)																																																																																							
交際費等永久に損金に算入されない項目	8.1%																																																																																						
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△113.6%																																																																																						
外国税額控除等の影響	△66.2%																																																																																						
評価性引当額の増減	51.2%																																																																																						
過年度法人税等	19.5%																																																																																						
その他	<u>3.5%</u>																																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△56.8%</u>																																																																																						
法定実効税率	40.7%																																																																																						
(調整)																																																																																							
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.8%																																																																																						
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u>△61.3%</u>																																																																																						
外国税額控除等の影響	<u>△11.8%</u>																																																																																						
評価性引当額の増減	<u>15.4%</u>																																																																																						
その他	<u>△1.4%</u>																																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△15.6%</u>																																																																																						

(訂正後)

第139期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)																																																																																										
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(繰延税金資産)</td> <td style="text-align: right;">単位：百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">1,750</td> </tr> <tr> <td>前払費用</td> <td style="text-align: right;">3,744</td> </tr> <tr> <td>未払賞与</td> <td style="text-align: right;">1,922</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">2,003</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰延資産</td> <td style="text-align: right;">136</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,240</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;">1,769</td> </tr> <tr> <td>関係会社株式評価損否認</td> <td style="text-align: right;">2,715</td> </tr> <tr> <td><u>ファンド関連損失否認</u></td> <td style="text-align: right;"><u>50,164</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>1,740</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right;"><u>70,187</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;"><u>△53,790</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>16,397</u></td> </tr> <tr> <td>(繰延税金負債)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">△8,101</td> </tr> <tr> <td>固定資産圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">△1,701</td> </tr> <tr> <td>特別償却準備金</td> <td style="text-align: right;">△591</td> </tr> <tr> <td>前払年金費用</td> <td style="text-align: right;">△1,260</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">△25</td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>△11,680</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;"><u>4,717</u></td> </tr> </table> <p>上記には金融資産の損失の分離および解消に係る処理を訂正したことにより発生したものが含まれるが、訂正報告書提出日現在において、法人税の取り扱いが未確定であり、一時差異として取り扱われるか否か不明である。なお、当該一時差異につきましては、全額評価性引当額を計上している。</p>	(繰延税金資産)	単位：百万円	たな卸資産	1,750	前払費用	3,744	未払賞与	1,922	有形固定資産	2,003	税務上の繰延資産	136	無形固定資産	4,240	投資有価証券評価損否認	1,769	関係会社株式評価損否認	2,715	<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,164</u>	その他	<u>1,740</u>	繰延税金資産小計	<u>70,187</u>	評価性引当額	<u>△53,790</u>	繰延税金資産合計	<u>16,397</u>	(繰延税金負債)		その他有価証券評価差額金	△8,101	固定資産圧縮記帳積立金	△1,701	特別償却準備金	△591	前払年金費用	△1,260	その他	△25	繰延税金負債合計	<u>△11,680</u>	繰延税金資産の純額	<u>4,717</u>	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(繰延税金資産)</td> <td style="text-align: right;">単位：百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">2,095</td> </tr> <tr> <td>前払費用</td> <td style="text-align: right;">4,461</td> </tr> <tr> <td>未払賞与</td> <td style="text-align: right;">2,027</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">2,193</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰延資産</td> <td style="text-align: right;">297</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,879</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>3,253</u></td> </tr> <tr> <td>関係会社株式評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>3,706</u></td> </tr> <tr> <td><u>貸倒損失否認</u></td> <td style="text-align: right;"><u>750</u></td> </tr> <tr> <td><u>ファンド関連損失否認</u></td> <td style="text-align: right;"><u>50,715</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>2,844</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right;"><u>77,220</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;"><u>△58,307</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>18,913</u></td> </tr> <tr> <td>(繰延税金負債)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">△3,468</td> </tr> <tr> <td>固定資産圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">△1,790</td> </tr> <tr> <td>特別償却準備金</td> <td style="text-align: right;">△338</td> </tr> <tr> <td>前払年金費用</td> <td style="text-align: right;">△2,518</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△53</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>△8,167</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;"><u>10,746</u></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">同左</p>	(繰延税金資産)	単位：百万円	たな卸資産	2,095	前払費用	4,461	未払賞与	2,027	有形固定資産	2,193	税務上の繰延資産	297	無形固定資産	4,879	投資有価証券評価損否認	<u>3,253</u>	関係会社株式評価損否認	<u>3,706</u>	<u>貸倒損失否認</u>	<u>750</u>	<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,715</u>	その他	<u>2,844</u>	繰延税金資産小計	<u>77,220</u>	評価性引当額	<u>△58,307</u>	繰延税金資産合計	<u>18,913</u>	(繰延税金負債)		その他有価証券評価差額金	△3,468	固定資産圧縮記帳積立金	△1,790	特別償却準備金	△338	前払年金費用	△2,518	その他	<u>△53</u>	繰延税金負債合計	<u>△8,167</u>	繰延税金資産の純額	<u>10,746</u>
(繰延税金資産)	単位：百万円																																																																																										
たな卸資産	1,750																																																																																										
前払費用	3,744																																																																																										
未払賞与	1,922																																																																																										
有形固定資産	2,003																																																																																										
税務上の繰延資産	136																																																																																										
無形固定資産	4,240																																																																																										
投資有価証券評価損否認	1,769																																																																																										
関係会社株式評価損否認	2,715																																																																																										
<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,164</u>																																																																																										
その他	<u>1,740</u>																																																																																										
繰延税金資産小計	<u>70,187</u>																																																																																										
評価性引当額	<u>△53,790</u>																																																																																										
繰延税金資産合計	<u>16,397</u>																																																																																										
(繰延税金負債)																																																																																											
その他有価証券評価差額金	△8,101																																																																																										
固定資産圧縮記帳積立金	△1,701																																																																																										
特別償却準備金	△591																																																																																										
前払年金費用	△1,260																																																																																										
その他	△25																																																																																										
繰延税金負債合計	<u>△11,680</u>																																																																																										
繰延税金資産の純額	<u>4,717</u>																																																																																										
(繰延税金資産)	単位：百万円																																																																																										
たな卸資産	2,095																																																																																										
前払費用	4,461																																																																																										
未払賞与	2,027																																																																																										
有形固定資産	2,193																																																																																										
税務上の繰延資産	297																																																																																										
無形固定資産	4,879																																																																																										
投資有価証券評価損否認	<u>3,253</u>																																																																																										
関係会社株式評価損否認	<u>3,706</u>																																																																																										
<u>貸倒損失否認</u>	<u>750</u>																																																																																										
<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,715</u>																																																																																										
その他	<u>2,844</u>																																																																																										
繰延税金資産小計	<u>77,220</u>																																																																																										
評価性引当額	<u>△58,307</u>																																																																																										
繰延税金資産合計	<u>18,913</u>																																																																																										
(繰延税金負債)																																																																																											
その他有価証券評価差額金	△3,468																																																																																										
固定資産圧縮記帳積立金	△1,790																																																																																										
特別償却準備金	△338																																																																																										
前払年金費用	△2,518																																																																																										
その他	<u>△53</u>																																																																																										
繰延税金負債合計	<u>△8,167</u>																																																																																										
繰延税金資産の純額	<u>10,746</u>																																																																																										
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>法定実効税率</td> <td style="text-align: right;">40.7%</td> </tr> <tr> <td>(調整)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">8.1%</td> </tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">△113.6%</td> </tr> <tr> <td>外国税額控除等の影響</td> <td style="text-align: right;">△66.2%</td> </tr> <tr> <td>評価性引当額の増減</td> <td style="text-align: right;">51.2%</td> </tr> <tr> <td>過年度法人税等</td> <td style="text-align: right;">19.5%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">3.5%</td> </tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right;"><u>△56.8%</u></td> </tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	8.1%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△113.6%	外国税額控除等の影響	△66.2%	評価性引当額の増減	51.2%	過年度法人税等	19.5%	その他	3.5%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△56.8%</u>	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>法定実効税率</td> <td style="text-align: right;">40.7%</td> </tr> <tr> <td>(調整)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">2.8%</td> </tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;"><u>△62.8%</u></td> </tr> <tr> <td>外国税額控除等の影響</td> <td style="text-align: right;"><u>△12.1%</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額の増減</td> <td style="text-align: right;"><u>16.8%</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">△1.4%</td> </tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right;"><u>△16.0%</u></td> </tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	2.8%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u>△62.8%</u>	外国税額控除等の影響	<u>△12.1%</u>	評価性引当額の増減	<u>16.8%</u>	その他	△1.4%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△16.0%</u>																																																								
法定実効税率	40.7%																																																																																										
(調整)																																																																																											
交際費等永久に損金に算入されない項目	8.1%																																																																																										
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△113.6%																																																																																										
外国税額控除等の影響	△66.2%																																																																																										
評価性引当額の増減	51.2%																																																																																										
過年度法人税等	19.5%																																																																																										
その他	3.5%																																																																																										
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△56.8%</u>																																																																																										
法定実効税率	40.7%																																																																																										
(調整)																																																																																											
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.8%																																																																																										
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u>△62.8%</u>																																																																																										
外国税額控除等の影響	<u>△12.1%</u>																																																																																										
評価性引当額の増減	<u>16.8%</u>																																																																																										
その他	△1.4%																																																																																										
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△16.0%</u>																																																																																										